

令和８年度「指導の重点」及び「ひょうごの教育」の印刷 入札申請関係書類
--

- ① 入札公告（写し）
- ② 入札説明書
- ③ 仕様書
- ④ 提出書類の注意事項
- ⑤ 契約書（ひな型）
- ⑥ 誓約書
- ⑦ 入札内訳書
- ⑧ 兵庫県内に有する事業所等に関する申告書
- ⑨ 誓約書（規運用様式８）

< 担 当 >

兵庫県出納局物品管理課 物品班 永嶺

〒６５０－８５６７

神戸市中央区下山手通５丁目１０番１号

TEL ０７８－３４１－７７１１（内線７５７８３）

FAX ０７８－３６２－３９２８

入札公告

次のとおり一般競争入札に付す。

令和 8 年 1 月 27 日

契約担当者

兵庫県知事 齋 藤 元 彦

1 調達内容

(1) 調達物品及び数量

令和 8 年度「指導の重点」の印刷 39,500 部

令和 8 年度「ひょうごの教育」の印刷 135,000 部

(2) 調達物品の特質等

調達物品の性能等に関し、契約担当者が入札説明書で指定する特質等を有すること。

(3) 納入期限

令和 8 年 3 月 25 日（水）まで

(4) 納入場所

別紙仕様書のとおり（県内49ヵ所）

(5) 入札方法

上記(1)の物品について入札に付する。

落札決定に当たっては、入札金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額で入札すること。

なお、本件は、兵庫県物品電子入札共同運営システム（以下「電子入札共同運営システム」という。）の利用による入札（以下「電子入札」という。）及び開札手続を行うものとする。

2 一般競争入札参加資格

(1) 物品関係入札参加資格者として、兵庫県（以下「県」という。）の物品関係入札参加資格（登録）者名簿に登録されている者又は登録されていない者で開札の日時までに物品関係入札参加資格者として認定された者であること。

(2) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に基づく県の入札参加資格制限基準による資格制限を受けていない者であること。

(3) 県の指名停止基準に基づく指名停止を、参加申込の期限日及び当該調達の入札の日においてを受けていない者であること。

(4) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更生手続開始の申立て及び民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。

(5) 兵庫県内に事業所を有する者であること。県の入札参加資格者名簿の「取引を希望する支店・営業所等」に兵庫県内の事業所を登録していない者は、参加申込時に「兵庫県内に有する事業所等に関する申告書」を提出すること。

3 入札の参加申込及び入札の方法等

(1) 契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先

〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5 丁目 10 番 1 号

兵庫県出納局物品管理課 担当 永嶺

(2) 参加申込の期間及び申込方法

令和8年1月27日(火)から2月2日(月)まで(兵庫県の休日を定める条例(平成元年兵庫県条例第15号)第2条第1項に規定する県の休日(以下「県の休日」という。)を除く。)の毎日午前9時から午後8時まで(令和8年2月2日(月)は午後4時までとする。)に、電子入札共同運営システムにより行うこと。

(3) 契約条項を示す期間及び入札説明書の交付期間

令和8年1月27日(火)から2月2日(月)まで(県の休日を除く。)の毎日午前9時から午後4時まで(正午から午後1時までを除く。)

(4) 開札の日時及び場所

令和8年2月9日(月)午後2時30分 出納局物品管理課

(5) 入札書の提出期間

電子入札により、令和8年2月5日(木)午後5時から2月9日(月)午後2時30分まで(県の休日及び午後8時から翌日の午前9時までを除く。)に行うこと。

4 その他

(1) 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

(2) 入札保証金

契約希望金額(入札金額に消費税及び地方消費税相当額を加算して得た額)の100分の5以上の額の入札保証金を納付しなければならない。ただし、次の場合は入札保証金の納付を免除する。

ア 保険会社との間に県を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、その保険証書を入札保証金に代えて提出するとき。

イ 国(公社・公団を含む。)、地方公共団体等との間における契約の締結及び履行の実績、経営の規模及び状況その他の状況から、その者がその契約を締結しないこととなるおそれがないと認められるとき。

(3) 契約保証金

契約金額の100分の10以上の額の契約保証金を契約締結日までに納付しなければならない。ただし、保険会社との間に県を被保険者とする履行保証保険契約を締結した場合は、その保険証書を契約保証金に代えて提出する場合、「誓約書(契約保証金の免除についての誓約書)」を提出する場合、契約金額が200万円以下の場合等は、契約保証金を免除する。

(4) 入札に関する条件

ア 入札は、所定の日時までに電子入札をすること。

イ 入札保証金を求める場合、所定の日時までに納付されていること。

ウ 同一事項の入札において、他の入札者の代理人を兼ねた者又は2人以上の入札者の代理をした者の入札でないこと。

エ 連合その他の不正行為によってされたと認められる入札でないこと。

オ 再度入札に参加できる者は、初度の入札に参加して有効な入札をした者であること。

(5) 入札の無効

本公告に示した一般競争入札参加資格のない者のした入札、提出書類に虚偽の内容を記載した者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。

(6) 契約書作成の要否

要作成

(7) 落札者の決定方法

入札説明書で示した物品を納入できると契約担当者が判断した入札者であって、財務規則（昭和 39 年兵庫県規則第 31 号）第 85 条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

(8) その他

詳細は、入札説明書による。

入札説明書

令和8年度「指導の重点」及び「ひょうごの教育」の印刷に係る一般競争入札（以下「入札」という。）の実施については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1 入札に付する事項

- (1) 調達物品及び数量
令和8年度「指導の重点」の印刷 39,500部
令和8年度「ひょうごの教育」の印刷 135,000部
- (2) 調達物品の規格、品質、性能等
別添仕様書のとおり
- (3) 調達物品の条件等
別添仕様書のとおり
- (4) 納入期限
令和8年3月25日（水）
- (5) 納入場所
別紙仕様書のとおり（県内49カ所）

2 入札参加資格

入札に参加できる者は、次に掲げる要件を全て満たしていることについて、契約担当者による確認を受けた者であること。

- (1) 物品関係入札参加資格者として、兵庫県（以下「県」という。）の物品関係入札参加資格（登録）者名簿（以下「名簿」という。）に登録されている者であること。
ただし、名簿に登録されていない者であって、既に兵庫県電子入札共同運営システム（以下「電子入札共同運営システム」という。）に対応している認証局の電子証明書を取得している者が、入札参加を希望し物品関係入札参加資格者の認定を求める場合は、令和8年2月2日（月）午後4時までに、所定の物品関係入札参加資格審査申請書に係る書類を添えて4(1)イに記載する受付場所へ持参して、入札参加資格の随時審査を受けること。
- (2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に基づく県の入札参加資格制限基準による資格制限を受けていない者であること。
- (3) 県の指名停止基準に基づく指名停止（以下「指名停止」という。）を、一般競争入札参加申込書兼競争参加資格確認申請書（別紙様式第2号。以下「申込書」という。）の提出期限日及び当該調達の入札の日において受けていない者であること。
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て及び民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。
- (5) 兵庫県内に事業所を有する者であること。県の入札参加資格者名簿の「取引を希望する支店・営業所等」に兵庫県内の事業所を登録していない者は、参加申込時に「兵庫県内に有する事業所等に関する申告書」を提出すること。

3 入札参加の申込み

- (1) 参加申込
電子入札共同運営システムにより行うこと。
- (2) 参加申込の期間
令和8年1月27日（火）から2月2日（月）まで（兵庫県の休日を定める条例（平成元年

兵庫県条例第 15 号) 第 2 条第 1 項に規定する県の休日 (以下「県の休日」という。) を除く。) の午前 9 時から午後 8 時まで (令和 8 年 2 月 2 日 (月) は午後 4 時までとする。)

(3) 入札参加資格の確認

ア 入札に参加できる者の確認基準日は、前記 (2) の最終日とする。

イ 入札参加資格の有無については、提出のあった申込及び関係書類に基づいて確認し、その結果を令和 8 年 2 月 5 日 (木) 午後 5 時までに電子入札共同運営システムにより通知する。

(4) その他

ア 申込書、関係書類の作成及び提出に係る費用は、申込者の負担とする。

イ 提出された申込書及び関係書類は、入札参加資格の確認以外には、申込者に無断で使用しない。

ウ 提出された申込書及び関係書類は、返却しない。

エ 申込書の提出期限日の翌日以降は、申込書及び関係書類の差し替え又は再提出は認めない。

4 仕様書等に関する質問

(1) 入札に参加を希望する者は、仕様書等交付書類に関して質問がある場合、次により質問書 (様式は任意。) を提出すること。

ア 受付期間

持参の場合は、令和 8 年 1 月 27 日 (火) から 2 月 2 日 (月) まで (県の休日を除く。) の毎日午前 9 時から午後 4 時まで (持参の場合は、正午から午後 1 時までを除く。) の間に提出すること。

電子入札共同運営システムによる場合は、令和 8 年 1 月 27 日 (火) から 2 月 2 日 (月) まで (県の休日を除く。) の毎日午前 9 時から午後 8 時 (令和 8 年 2 月 2 日 (月) は午後 4 時までとする。) の間に提出すること。

イ 受付場所

兵庫県出納局物品管理課 (兵庫県神戸市中央区下山手通 5—10—1)

電話番号 (078) 341-7711 担当 永嶺 (内線 75783) F A X (078) 362-3928

ウ 提出書類

質問書 (様式は任意)

エ 提出方法

電子入札共同運営システム、持参又は F A X により提出すること。

オ 確認の結果

令和 8 年 2 月 5 日 (木) 午後 5 時までに、入札者に通知する。

(2) 入札者は、開札日の前日までの間において、契約担当者から上記 (1) ウの提出書類に関し説明を求められた場合は、それに応じること。

5 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

6 契約条項を示す場所及び日時

兵庫県出納局物品管理課

令和 8 年 1 月 27 日 (火) から 2 月 2 日 (月) まで (県の休日を除く。) の毎日午前 9 時から午後 4 時まで (正午から午後 1 時までを除く。)

7 入札・開札の場所及び日時

- (1) 場所 出納局物品管理課
- (2) 日時 令和8年2月9日（月）午後2時30分

8 入札書の提出方法

電子入札共同運営システムを利用し、令和8年2月5日（木）午後5時から2月9日（月）午後2時30分まで（県の休日及び午後8時から翌日の午前9時までを除く。）に入札を行うこと。

9 入札書の作成方法

- (1) 電子入札共同運営システムにより入札する。
- (2) 金額については日本国通貨とし、アラビア数字で表示すること。
- (3) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- (4) 入札執行回数は、2回を限度とする。
- (5) 一度提出した入札書は、これを書き換え、引き換え又は撤回することはできない。

10 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金

入札保証金の納付を求める場合、契約希望金額（入札金額に消費税及び地方消費税相当額を加算して得た額）の100分の5以上の額を、令和8年2月6日（金）正午までに納付しなければならない。ただし、次の場合は入札保証金の納付を免除する。

ア 保険会社との間に県を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、その保険証書を入札保証金に代えて提出するとき。

保険期間は本件入札の参加申込後で、令和8年2月6日（金）以前の任意の日を開始日とし、同月20日（金）以降の任意の日を終了日とすること。

入札保証保険証書の保険金額が、契約希望金額（入札金額に消費税及び地方消費税相当額を加算して得た額）の100分の5未満であるときは、当該入札は無効となるので注意すること。

イ 国（公社・公団を含む。）、地方公共団体等との間における契約の締結及び履行の実績、経営の規模及び状況その他の状況から、その者がその契約を締結しないこととなるおそれがないと認められるとき。

(2) 契約保証金

契約保証金の納入を求める場合、契約金額の100分の10以上の額の契約保証金を契約締結日までに納付しなければならない。ただし、保険会社との間に県を被保険者とする履行保証保険契約を締結した場合は、その保険証書を契約保証金に代えて提出する場合、「誓約書（契約保証金の免除についての誓約書）」を提出する場合、契約金額（入札金額に消費税及び地方消費税相当額を加算して得た額）が200万円以下の場合等は、契約保証金を免除する。

11 無効とする入札

- (1) 前記2の入札参加資格がない者のした入札、申込又は関係書類に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。

- (2) 入札参加資格のあることを確認された者であっても、入札時点において資格制限期間中にある者、指名停止中である者等前記2に掲げる入札参加資格のない者のした入札は無効とする。
- (3) 無効の入札を行った者を落札者としていた場合は、その落札決定を取り消す。

12 落札者の決定方法

- (1) 前記1の物品を納入できると契約担当者が判断した入札者であって、財務規則（昭和39年兵庫県規則第31号）第85条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
 - （注）予定価格には次の費用を含む。
 - ① 入札物品の監督及び検査を受けるために要する費用
 - ② 入札物品の納入に伴う包装、梱包及び輸送に要する費用
 - ③ 入札物品にかかる関税及びその他輸入課徴金の経費
- (2) 落札者となるべき同価の入札をした者が2人以上ある場合は、電子くじによって落札者を決定する。
- (3) 予定価格の制限の範囲内の価格の入札がないときは、再度、別に定める日時において入札をする。
- (4) 再度の入札をしても落札者がいないとき又は落札者が契約を結ばないときは、随意契約による。

13 入札に関する条件

- (1) 入札は、所定の日時までに電子入札すること。
- (2) 入札保証金（入札保証金に代わる担保の提供を含む。）を求める場合、所定の日時までに提出されていること。ただし、入札保証金に代えて入札保証保険証書を提出する場合は、保険期間が令和8年2月20日（金）までであること。
- (3) 入札者又はその代理人が同一事項について2通以上した入札でないこと。
- (4) 同一事項の入札において、他の入札者の代理人を兼ねた者又は2人以上の入札者の代理をした者の入札でないこと。
- (5) 連合その他の不正行為によってされたと認められる入札でないこと。
- (6) 代理人が入札をする場合は、事前に承認された代理人に限る。
- (7) 再度入札に参加できる者は、次のいずれかの者であること。
 - ア 初度の入札に参加して有効な入札をした者
 - イ 初度の入札において、(1)から(6)までの条件に違反し無効となった入札者のうち、(1)、(4)又は(5)に違反して無効となった者以外の者

14 入札の中止等及びこれによる損害に関する事項

天災その他やむを得ない理由により入札の執行を行うことができないときは、これを中止する。また、入札参加者の連合の疑い、不正不穏行動をなす等により入札を公正に執行できないと認められるとき、又は競争の実益がないと認められるときは、入札を取り消すことがある。これらの場合における損害は、入札者の負担とする。

15 契約書の作成

契約書は、書面又は電子署名サービスを利用した電子契約（以下「電子契約」という。）により、特別な事情のない限り、落札決定の翌日から起算して7日以内（県の休日を除く。）に作成しなければならない。

なお、この期間内に契約書を作成しないときは、落札はその効力を失うことになる。

(1) 書面の契約書の場合

- ア 落札者は、契約担当者から交付された契約書に記名押印し、契約担当者あてに提出すること。
- イ 契約書は2通作成し、双方各1通保有する。
- ウ 契約書の作成に要する費用はすべて落札者の負担とする。ただし、契約書用紙は交付する。

(2) 電子契約の場合

- ア 落札者は、落札決定後速やかに、契約担当者あてに電子契約利用同意書を電子メールにより提出し、その後、契約担当者からの電子契約の確認依頼を受けて、電子契約サービスにより契約書に電子署名を行うこと。
- イ 契約書は、電磁的記録により双方で保有する。
- ウ 契約書の作成に要する費用はすべて落札者の負担とする。

(3) 落札決定後、契約締結までの間に落札した者が入札参加の資格制限又は指名停止を受けた場合は、契約を締結しない。

16 監督及び検査

監督及び検査は、契約条項の定めるところにより行う。

なお、検査の実施場所は、指定する日本国内の場所とする。

17 その他注意事項

- (1) 申込書又は関係書類に虚偽の記載をした者は、県の指名停止基準により指名停止される。
- (2) 入札参加者は、刑法、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律等関係法令を遵守し、信義誠実の原則を守り、いやしくも県民の信頼を失うことのないよう努めること。
- (3) 暴力団排除条例（平成22年兵庫県条例第35号）の趣旨を徹底し、暴力団排除を進めるため、契約者には、「ア 暴力団又は暴力団員に該当しないこと、イ 暴力団及び暴力団員と密接な関係に該当しないこと、ウ ア・イに該当することとなった場合は契約を解除し、違約金の請求等についても異議を述べないこと」を旨とする誓約書の提出を求める。

18 調達事務担当部局

〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5-10-1

兵庫県出納局物品管理課 担当 永嶺（電話番号：(078)341-7711 内線 75783）

一般競争入札(制限付)仕様書

参加申請 期限	入札期限	納 期	N0	品 目	数 量	仕 様	納入場所	見本等の 備番号	管理課 担当者	部局担当者(内線)
2/2 16:00	2/9 14:30	3／25 17:00	1	令和8年度「指導 の重点」	39,500 部	電子組版、A4タテ、無線とじ、 頁数:68P、印刷頁数:66P、 リサイクル適正表示あり、頁うちあり、背文字あり、 校正2回、色校正1回 〈表紙〉 頁数:4P、印刷2P、 刷色(4／2)、コート紙:110kg、 ※デザイン・レイアウトを3案提案してください。 〈本文〉 頁数:64P、印刷頁数:64P、 刷色(2／2)、マットコート紙:70kg ※デザイン・レイアウトを2案提案してください。 電子データ支給あり(ワード、エクセル、媒体USB)・構 成上の修正あり ※ただし、一部紙のみ支給あり 写真支給(jpeg、媒体USB):50点、 イラスト支給(jpeg、媒体USB):2点、 イラスト支給(紙・カラー):1点 イラスト要作成:50点を各2案提案してください。 ※イラスト作成分は、紙で支給するデータを元にグラ フ等を作成してください。 ※QRコードは印刷物を読みとって該当アドレスへ遷 移できることを確認してください。 ※電子データ納品あり(PDF) ※校正には配置の変更対応も含まれます。(ページを 跨いでの変更も含む) ※最終原稿確定日は令和8年2月13日(金)	別添「納入場 所一覧」及び 「仕分詳細内 訳」のとおり (県内49カ 所)	活29	永嶺	教育委員会 事務局 教育企画課 畠中(内76383)、 川崎(内76384)
			2	令和8年度「ひょ うごの教育」	135,000 部	電子組版、A3ヨコ、ニツ折(A4仕上がり)、 頁数:2P、印刷頁数:2P、 刷色(4／4)、マットコート紙90kg、 リサイクル適正表示あり、 データ支給あり(パワーポイント、PDF、媒体USB)・構 成上の修正あり、 写真支給20点(JPEG、媒体USB)、 イラスト支給15点(JPEG、GIF、PDF、媒体USB)、 校正2回、色校正1回 ※デザイン・レイアウトを3案提案してください。 ※スケジュールの工程表を提示してください。 ※QRコードは印刷物を読みとって該当アドレスへ遷 移できることを確認してください。 ※電子データはホームページに掲載しますので、ペー ジごとに分割してPDFで教育企画課に納品してくださ い。 ※色校正には文言等の校正も含まれます。 ※校正には配置の変更対応も含まれます。(ページを 跨いでの変更も含む) ※最終原稿確定日は令和8年2月25日(水)				

留意事項
※別添の「刊行物発行企画書兼仕様書」及び見本もあわせてご確認ください。
1 納入先(県内49カ所)への梱包・送料など、すべての経費を含めて、項目は増やさず見積願います。
2 落札業者の方は、部局担当者まで連絡のうえ、お越しください。
3 見本棚の見本及び「刊行物発行企画書兼仕様書」は、部局担当者へ返却してください。
4 校正、色校正ともに紙ベースで5部持参してください。また、電子メール等で随時対応願います。
5 別添「納入場所一覧」及び「仕分詳細内訳」に基づいて、仕分・梱包すること。教育企画課及び各教育事務所への納入分については、「仕分詳細内訳」に基づいて、
県立学校ごとに仕分けすること。梱包に必要な資材は受託者が用意すること。
6 梱包の上面に梱包内容が分かるよう、「依頼主(兵庫県教育委員会)」、「配送先名」、「学校等名」、「配送物品名」及び「梱包数」等を表示した表示票を貼布するこ
と。

令和8年度「指導の重点」「ひょうごの教育」納入場所一覧

	納入先	郵便番号	所在地	納入場所	電話番号	指導の重点 配布部数	仕分 け数	ひょうごの教育 配布部数	仕分 け数	
1	教 育 企 画 課	658-0081	神戸市東灘区田中町5丁目3-23	兵庫東東灘庁舎3階 県教育委員会事務局教育企画課	078-362-3214	3,220	29	12,800	29	
2	県 立 総 合 教 育 セ ン タ ー	673-1421	加東市山国2006-107	県立総合教育センター総務課	0795-42-3100	100	1	100	1	
3	教 育 事 務 所	阪 神 教 育 事 務 所	662-0854	西宮市榎塚町2-28	西宮庁舎3階 阪神教育事務所教育振興課	0798-39-6153	2,740	38	9,970	38
4		播 磨 東 教 育 事 務 所	675-8566	加古川市加古川町寺家町天神木97-1	加古川総合庁舎9階 播磨東教育事務所教育振興課	079-421-9249	2,325	39	9,390	39
5		播 磨 西 教 育 事 務 所	670-0947	姫路市北条1-98	姫路総合庁舎5階 播磨西教育事務所教育振興課	079-281-9585	2,335	39	8,110	39
6		但 馬 教 育 事 務 所	668-0025	豊岡市幸町7-11	豊岡総合庁舎4階 但馬教育事務所教育振興課	0796-26-3774	700	16	2,470	16
7		丹 波 教 育 事 務 所	669-2341	丹波篠山市郡家451-2	篠山庁舎1階 丹波教育事務所教育振興課	079-552-7486	750	15	2,680	15
8		淡 路 教 育 事 務 所	656-0021	洲本市塩屋2-4-5	洲本総合庁舎3階 淡路教育事務所	0799-26-3205	375	8	1,470	8
9		尼 崎 市 教 育 委 員 会	661-0024	尼崎市三反田町1丁目1番1号	尼崎市教育・障害福祉センター3階 尼崎市教育委員会事務局企画管理課	06-4950-5654	2,365	2	8,870	2
10		西 宮 市 教 育 委 員 会	662-8567	西宮市六湛寺町3-1	西宮市役所東館7階 西宮市教育委員会学校教育課	0798-35-3879	2,590	2	10,030	2
11	市 町 教 育 委 員 会	芦 屋 市 教 育 委 員 会	659-8501	芦屋市精道町7-6	芦屋市役所北館4階 芦屋市教育委員会学校教育課	0797-38-2087	510	2	1,700	2
12		伊 丹 市 教 育 委 員 会	664-8503	伊丹市千僧1-1	伊丹市役所本館2階 伊丹市教育委員会事務局教育政策課	072-784-8081	1,375	2	4,950	2
13		宝 塚 市 教 育 委 員 会	665-8665	宝塚市東洋町1-1	宝塚市役所2階 宝塚市教育委員会学校教育課	0797-77-2028	1,375	2	4,510	2
14		川 西 市 教 育 委 員 会	666-8501	川西市中央町12-1	川西市役所3階 川西市教育委員会事務局教育推進部学校教育課	072-740-1254	1,005	2	3,100	2
15		三 田 市 教 育 委 員 会	669-1529	三田市中央町19-16	三田市庁舎南分館3階 三田市教育委員会事務局学校教育課	079-559-5138	750	2	2,470	2
16		猪 名 川 町 教 育 委 員 会	666-0292	川辺郡猪名川町上野字北畑11-1	水道庁舎2階 猪名川町教育委員会事務局学校教育課	072-766-6006	230	2	680	2
17		明 石 市 教 育 委 員 会	673-8686	明石市中崎1-5-1	明石市役所分庁舎4階 明石市教育委員会学校教育課	078-918-5055	2,150	2	8,330	2
18		加 古 川 市 教 育 委 員 会	675-8501	加古川市加古川町北在家2000	加古川市役所新館8階 加古川市教育委員会学校教育課	079-427-9758	1,540	2	5,630	2
19		高 砂 市 教 育 委 員 会	676-8501	高砂市荒井町千鳥1-1-1	高砂市役所本庁舎2階 高砂市教育委員会学校教育課	079-443-9054	705	2	2,210	2
20		稲 美 町 教 育 委 員 会	675-1115	加古郡稲美町国岡1-1	稲美町役場本館2階 稲美町教育委員会教育課	079-492-9149	230	2	810	2
21		播 磨 町 教 育 委 員 会	675-0182	加古郡播磨町東本荘1-5-30	播磨町役場第2庁舎2階 播磨町教育委員会地域学校教育課	079-435-0545	280	2	970	2
22		西 脇 市 教 育 委 員 会	677-8511	西脇市下戸田128-1	西脇市役所4階 西脇市教育委員会学校教育課	0795-22-3111	260	2	770	2
23		三 木 市 教 育 委 員 会	673-0492	三木市上の丸町10-30	三木市役所5階 三木市教育委員会教育振興部学校教育課	0794-82-2000	530	2	1,470	2
24		小 野 市 教 育 委 員 会	675-1380	小野市王子町806-1	小野市教育委員会学校教育課	0794-63-2409	385	2	1,110	2
25		加 西 市 教 育 委 員 会	675-2395	加西市北条町横尾1000	加西市役所6階 加西市教育委員会学校教育課	0790-42-8771	440	2	930	2
26		加 東 市 教 育 委 員 会	673-1493	加東市社50	加東市役所4階 加東市教育委員会学校教育課	0795-43-0541	230	2	750	2
27		多 可 町 教 育 委 員 会	679-1192	多可郡多可町中区中村町123	多可町教育委員会学校教育課	0795-32-2395	160	2	370	2
28		姫 路 市 教 育 委 員 会	670-0935	姫路市北条口3丁目29番地	姫路市立総合教育センター 教育研修課	079-224-5841	3,400	2	11,775	2
29		市 川 町 教 育 委 員 会	679-2318	神崎郡市川町小畑848	市川町教育委員会	0790-26-0001	125	2	290	2
30		福 崎 町 教 育 委 員 会	679-2280	神崎郡福崎町南田原3116-1	第2庁舎 福崎町教育委員会	0790-22-0560	215	2	590	2
31		神 河 町 教 育 委 員 会	679-3116	神崎郡神河町寺前64	神河町教育委員会	0790-34-0212	105	2	260	2
32		相 生 市 教 育 委 員 会	678-0031	相生市旭1-3-18	相生地方合同庁舎2階 相生市教育委員会学校教育課	0791-23-7143	220	2	650	2
33		赤 穂 市 教 育 委 員 会	678-0292	赤穂市加里屋81	赤穂市役所 第二庁舎 赤穂市教育委員会学校教育課	0791-43-6860	380	2	1,080	2
34		宍 粟 市 教 育 委 員 会	671-2593	宍粟市山崎町中広瀬133-6	宍粟市役所4階 宍粟市教育委員会事務局学校教育課	0790-63-3118	385	2	865	2
35		た つ の 市 教 育 委 員 会	679-4192	たつの市龍野町富永1005-1	たつの市役所新館3階 たつの市教育委員会事務局内学校教育課	0791-64-3179	680	2	1,840	2
36		太 子 町 教 育 委 員 会	671-1592	揖保郡太子町鰯280-1	太子町教育委員会管理課	079-277-1016	250	2	900	2
37		上 郡 町 教 育 委 員 会	678-1292	赤穂郡上郡町大持278	上郡町役場3階 上郡町教育委員会教育推進課	0791-52-2912	110	2	290	2
38		佐 用 町 教 育 委 員 会	679-5380	佐用郡佐用町佐用2611-1	庁舎3階 佐用町教育委員会	0790-82-2424	140	2	280	2
39		播磨高原広域事務組合	678-1205	赤穂郡上郡町光都3丁目5番1号	播磨高原広域事務組合教育委員会 教育総務課	0791-58-0435	45	2	50	2
40		豊 岡 市 教 育 委 員 会	668-8666	豊岡市中央町2-4	豊岡市役所6階 豊岡市教育委員会こども教育課	0796-23-1452	675	2	1,780	2
41		養 父 市 教 育 委 員 会	667-0198	養父市広谷250-1	養父市役所養父地域局2階 養父市教育委員会教育課	079-664-1627	275	2	610	2
42		朝 来 市 教 育 委 員 会	669-5292	朝来市和田山町東谷213-1	朝来市役所4階 朝来市教育委員会学校教育課	079-672-4930	350	2	780	2
43		香 美 町 教 育 委 員 会	667-1392	美方郡香美町村岡区村岡390-1	村岡地域局2階 香美町教育委員会教育総務課	0796-94-0101	175	2	430	2
44		新 温 泉 町 教 育 委 員 会	669-6792	美方郡新温泉町浜坂2673-1	新温泉町役場2階 新温泉町教育委員会こども教育課	0796-82-5627	165	2	340	2
45		丹 波 篠 山 市 教 育 委 員 会	669-2397	丹波篠山市北新町41	丹波篠山市役所第2庁舎3階 丹波篠山市教育委員会事務局 学校教育課	079-552-5653	490	2	1,230	2
46		丹 波 市 教 育 委 員 会	669-3198	丹波市山南町谷川1110	山南庁舎2階 丹波市教育委員会学校教育課	0795-70-0811	530	2	1,340	2
47		洲 本 市 教 育 委 員 会	656-8686	洲本市本町3丁目4番10号	洲本市役所本庁舎4階 洲本市教育委員会学校教育課	0799-22-6266	350	2	950	2
48		南 あ わ じ 市 教 育 委 員 会	656-0492	南あわじ市市善光寺22番地1	南あわじ市役所 第1別館2階 南あわじ市教育委員会学校教育課	0799-43-5231	400	3	1,070	3
49		淡 路 市 教 育 委 員 会	656-2292	淡路市生穂新島8	淡路市役所1号館2階 淡路市教育委員会学校教育課	0799-64-2519	380	2	970	2
合 計						39,500	268	135,000	268	

1 教育企画課

(納入先) 兵庫県教育委員会事務局教育企画課
〒658-0081
神戸市東灘区田中町5丁目3-23
Tel 078-362-3214

指導の重点 ひょうごの教育		
仕分け数	29	29
納入数	3,220	12,800

(内訳)

1	神戸高等学校	75	410
2	御影高等学校	65	370
3	東灘高等学校	60	290
4	兵庫高等学校	70	370
5	夢野台高等学校	60	330
6	神戸鈴蘭台高等学校	65	330
7	神戸甲北・北神戸総合高等学校	65	370
8	神戸北高等学校	30	0
9	長田高等学校	65	370
10	星陵高等学校	60	330
11	舞子高等学校	60	290
12	北須磨高等学校	70	330
13	須磨東高等学校	65	290
14	須磨友が丘高等学校	70	290
15	伊川谷高等学校	35	0
16	伊川谷北・神戸学園都市高等学校	65	370
17	神戸高塚高等学校	45	250
18	兵庫工業高等学校	105	370
19	神戸商業高等学校	70	330
20	湊川高等学校	25	130
21	神戸工業高等学校	55	210
22	長田商業高等学校	25	90
23	青雲高等学校	40	450
24	視覚特別支援	85	70
25	神戸聴覚特別支援	75	70
26	のじぎく特別支援	95	100
27	神戸特別支援	125	130
28	西神戸高等特別支援	60	100
29	教育企画課(県組織等への送付)	1,435	5,760

2 県立総合教育センター

(納入先) 兵庫県立総合教育センター
〒673-1421
加東市山国2006-107
TEL 0795-42-3100

指導の重点 ひょうごの教育		
仕分け数	1	1
納入数	100	100

(内訳)

1 県立総合教育センター	100	100
--------------	-----	-----

3 阪神教育事務所

(納入先) 阪神教育事務所 教育振興課
662-0854
西宮市櫛塚町2-28
西宮庁舎3階 阪神教育事務所教育振興課
0798-39-6153

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	38	38
配送数	2,740	9,970

(内訳)

1	尼崎高等学校	60	290
2	尼崎北高等学校	60	330
3	尼崎西高等学校	50	250
4	尼崎小田高等学校	65	330
5	尼崎稲園高等学校	70	330
6	西宮高等学校	80	370
7	鳴尾高等学校	70	330
8	西宮北・西宮苦楽園高等学校	60	330
9	西宮南高等学校	55	290
10	西宮今津高等学校	65	290
11	西宮甲山高等学校	35	0
12	芦屋高等学校	70	330
13	国際高等学校	45	170
14	芦屋国際中等	35	220
15	尼崎工業高等学校	65	250
16	武庫荘総合高等学校	85	370
17	西宮香風高等学校	90	330
18	神崎工業高等学校	40	170
19	こばと聴覚特別支援	20	50
20	阪神特別支援	205	220
21	芦屋特別支援	135	140
22	むこがわ特別支援	95	120
23	伊丹高等学校	65	370
24	伊丹西高等学校	60	330
25	伊丹北高等学校	75	330
26	川西緑台高等学校	60	330
27	川西明峰高等学校	60	290
28	川西北陵高等学校	50	250
29	猪名川高等学校	40	210
30	宝塚高等学校	55	290
31	宝塚東高等学校	60	290
32	宝塚西高等学校	55	290
33	宝塚北高等学校	70	330
34	阪神昆陽(多)	85	330
35	こやの里特別支援	195	200
36	阪神昆陽特別支援	60	100
37	川西カリヨンの丘特別支援	95	120
38	阪神教育事務所	100	400

4 播磨東教育事務所

(納入先) 播磨東教育事務所 教育振興課

675-8566

加古川市加古川町寺家町天神木97-1

加古川総合庁舎9階 播磨東教育事務所教育振興課

079-421-9249

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	39	39
配送数	2,325	9,390

(内訳)

1	明石高等学校	75	370
2	明石南高等学校	70	330
3	明石北高等学校	70	370
4	明石西高等学校	65	370
5	明石清水高等学校	65	370
6	明石城西高等学校	70	370
7	加古川東高等学校	70	370
8	加古川西高等学校	60	330
9	加古川南高等学校	65	290
10	加古川北高等学校	55	250
11	高砂高等学校	45	250
12	高砂南高等学校	55	290
13	松陽高等学校(全)	50	250
14	松陽高等学校(定)	25	130
15	東播磨高等学校	55	250
16	播磨南高等学校	40	210
17	東播工業高等学校	75	290
18	農業高等学校(全)	90	330
19	農業高等学校(定)	25	130
20	錦城高等学校	25	130
21	いなみ野特別支援	170	200
22	東はりま特別支援	145	170
23	かこがわ清流特別支援学校	25	80
24	西脇高等学校	55	290
25	多可高等学校	25	130
26	社高等学校	60	290
27	北条高等学校	35	170
28	小野高等学校	65	330
29	三木高等学校	60	330
30	三木東・三木総合高等学校	60	330
31	三木北高等学校	25	0
32	吉川高等学校	25	0
33	播磨農業高等学校	55	170
34	西脇工業高等学校	65	250
35	小野工業高等学校(全)	50	210
36	小野工業高等学校(定)	20	90
37	西脇北高等学校	50	170
38	北はりま特別支援	85	100
39	播磨東教育事務所	100	400

5 播磨西教育事務所

(納入先) 播磨西教育事務所 教育振興課

670-0947

姫路市北条1-98

姫路総合庁舎5階 播磨西教育事務所教育振興課

079-281-9585

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	39	39
配送数	2,335	8,110

(内訳)

1	姫路東高等学校	70	370
2	姫路西高等学校	65	370
3	姫路南・姫路海稜高等学校	60	370
4	網干高等学校(全)	30	0
5	網干高等学校(通)	20	250
6	姫路別所高等学校	35	210
7	姫路飾西高等学校	55	330
8	福崎・播磨福崎高等学校	50	290
9	神崎高等学校	25	130
10	香寺高等学校	55	250
11	夢前高等学校	20	0
12	家島高等学校	15	0
13	姫路工業高等学校	90	330
14	飾磨工業高等学校(全)	60	210
15	飾磨工業高等学校(多)	85	290
16	姫路商業高等学校	65	290
17	姫路北高等学校	45	170
18	姫路聴覚特別支援	90	90
19	姫路特別支援	145	170
20	姫路しらさぎ特別支援	160	180
21	龍野高等学校	65	290
22	太子高等学校	55	250
23	相生高等学校	45	250
24	赤穂高等学校(全)	45	250
25	赤穂高等学校(定)	15	90
26	上郡高等学校	60	250
27	佐用高等学校	50	210
28	山崎高等学校	50	250
29	伊和高等学校	20	90
30	千種高等学校	20	90
31	龍野北高等学校(全)	95	290
32	龍野北高等学校(定)	20	90
33	相生産業高等学校(全)	60	250
34	相生産業高等学校(定)	20	90
35	播磨特別支援	85	90
36	赤穂特別支援	75	100
37	西はりま特別支援	115	130
38	県立大附属中・高	100	250
39	播磨西教育事務所	100	500

6 但馬教育事務所

(納入先) 但馬教育事務所 教育振興課
 668-0025
 豊岡市幸町7-11
 豊岡総合庁舎4階 但馬教育事務所教育振興課
 0796-26-3774

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	16	16
配送数	700	2,470

(内訳)

1	豊岡高等学校(全)	50	250
2	豊岡高等学校(定)	15	90
3	日高高等学校	45	130
4	出石高等学校	25	130
5	香住高等学校	40	170
6	浜坂高等学校	25	130
7	村岡高等学校	25	130
8	八鹿高等学校	50	250
9	生野高等学校	25	130
10	但馬農業高等学校	40	130
11	豊岡総合高等学校	65	250
12	和田山高等学校	40	170
13	豊岡聴覚特別支援	50	60
14	出石特別支援	80	80
15	和田山特別支援	75	70
16	但馬教育事務所	50	300

7 丹波教育事務所

(納入先) 丹波教育事務所 教育振興課

669-2341

丹波篠山市郡家451-2

篠山庁舎1階 丹波教育事務所教育振興課

079-552-7486

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	15	15
配送数	750	2,660

(内訳)

1	有馬高等学校(全)	65	290
2	有馬高等学校(定)	15	90
3	北摂三田高等学校	50	290
4	三田西陵高等学校	40	210
5	三田祥雲館高等学校	65	290
6	柏原高等学校	50	250
7	氷上西高等学校	20	90
8	篠山鳳鳴高等学校	40	210
9	氷上高等学校	50	170
10	篠山東雲高等学校	20	90
11	篠山産業高等学校	55	210
12	上野ヶ原特別支援	90	90
13	高等特別支援	70	90
14	氷上特別支援	70	90
15	丹波教育事務所	50	200

8 淡路教育事務所

(納入先) 淡路教育事務所 総務課
 656-0021
 洲本市塩屋2-4-5
 洲本総合庁舎3階 淡路教育事務所
 0799-26-3205

指導の重点 ひょうごの教育		
仕分け数	8	8
配送数	375	1,470

(内訳)

1	洲本高等学校(全)	55	290
2	洲本高等学校(定)	15	90
3	津名高等学校	40	210
4	淡路三原高等学校	50	250
5	淡路高等学校	45	170
6	洲本実業高等学校	50	170
7	あわじ特別支援	70	90
8	淡路教育事務所	50	200

9 尼崎市教育委員会

(納入先)

661-0024

尼崎市三反田町1丁目1番1号

尼崎市教育・障害福祉センター3階 尼崎市教育委員会事務局企画管理課

06-4950-5654

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	2,365	8,870

(内訳)

1	尼崎市教育委員会	45	20
2	市町立学校分	2,320	8,850

10 西宮市教育委員会

(納入先)

662-8567

西宮市六湛寺町3-1

西宮市役所東館7階 西宮市教育委員会学校教育課

0798-35-3879

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	2,590	10,030

(内訳)

1	西宮市教育委員会	40	20
2	市町立学校分	2,550	10,010

11 芦屋市教育委員会

(納入先)

659-8501

芦屋市精道町7-6

芦屋市役所北館4階 芦屋市教育委員会学校教育課

0797-38-2087

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	510	1,700

(内訳)

1	芦屋市教育委員会	30	20
2	市町立学校分	480	1,680

12 伊丹市教育委員会

(納入先)

664-8503

伊丹市千僧1-1

伊丹市役所本館2階 伊丹市教育委員会事務局教育政策課

072-784-8081

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	1,375	4,950

(内訳)

1	伊丹市教育委員会	45	20
2	市町立学校分	1,330	4,930

13 宝塚市教育委員会

(納入先)

665-8665

宝塚市東洋町1-1

宝塚市役所2階 宝塚市教育委員会学校教育課

0797-77-2028

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	1,375	4,510

(内訳)

1	宝塚市教育委員会	45	20
2	市町立学校分	1,330	4,490

14 川西市教育委員会

(納入先)

666-8501

川西市中央町12-1

川西市役所3階 川西市教育委員会事務局教育推進部学校教育課

072-740-1254

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	1,005	3,100

(内訳)

1	川西市教育委員会	35	20
2	市町立学校分	970	3,080

15 三田市教育委員会

(納入先)

669-1529

三田市中央町19-16

三田市庁舎南分館3階 三田市教育委員会事務局学校教育課

079-559-5138

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	750	2,470

(内訳)

1	三田市教育委員会	30	20
2	市町立学校分	720	2,450

16 猪名川町教育委員会

(納入先)

666-0292

川辺郡猪名川町上野字北畑11-1

水道庁舎2階 猪名川町教育委員会事務局学校教育課

072-766-6006

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	230	680

(内訳)

1	猪名川町教育委員会	20	20
2	市町立学校分	210	660

17 明石市教育委員会

(納入先)

673-8686

明石市中崎1-5-1

明石市役所分庁舎4階 明石市教育委員会学校教育課

078-918-5055

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	2,150	8,330

(内訳)

1	明石市教育委員会	40	20
2	市町立学校分	2,110	8,310

18 加古川市教育委員会

(納入先)

675-8501

加古川市加古川町北在家2000

加古川市役所新館8階 加古川市教育委員会学校教育課

079-427-9758

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	1,540	5,630

(内訳)

1	加古川市教育委員会	40	20
2	市町立学校分	1,500	5,610

19 高砂市教育委員会

(納入先)

676-8501

高砂市荒井町千鳥1-1-1

高砂市役所本庁舎2階 高砂市教育委員会学校教育課

079-443-9054

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	705	2,210

(内訳)

1	高砂市教育委員会	25	20
2	市町立学校分	680	2,190

20 稲美町教育委員会

(納入先)

675-1115

加古郡稲美町国岡1-1

稲美町役場本館2階 稲美町教育委員会教育課

079-492-9149

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	230	810

(内訳)

1	稲美町教育委員会	20	20
2	市町立学校分	210	790

21 播磨町教育委員会

(納入先)

675-0182

加古郡播磨町東本荘1-5-30

播磨町役場第2庁舎2階 播磨町教育委員会地域学校教育課

079-435-0545

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	280	970

(内訳)

1	播磨町教育委員会	20	20
2	市町立学校分	260	950

22 西脇市教育委員会

(納入先)

677-8511

西脇市下戸田128-1

西脇市役所4階 西脇市教育委員会学校教育課

0795-22-3111

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	260	770

(内訳)

1	西脇市教育委員会	20	20
2	市町立学校分	240	750

23 三木市教育委員会

(納入先)

673-0492

三木市上の丸町10-30

三木市役所5階 三木市教育委員会教育振興部学校教育課

0794-82-2000

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	530	1,470

(内訳)

1	三木市教育委員会	20	20
2	市町立学校分	510	1,450

24 小野市教育委員会

(納入先) 675-1380
小野市王子町806-1
小野市教育委員会学校教育課

0794-63-2409

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	385	1,110

(内訳)

1	小野市教育委員会	25	20
2	市町立学校分	360	1,090

25 加西市教育委員会

(納入先)

675-2395

加西市北条町横尾1000

加西市役所6階 加西市教育委員会学校教育課

0790-42-8771

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	440	930

(内訳)

1	加西市教育委員会	20	20
2	市町立学校分	420	910

26 加東市教育委員会

(納入先)

673-1493

加東市社50

加東市役所4階 加東市教育委員会学校教育課

0795-43-0541

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	230	750

(内訳)

1	加東市教育委員会	20	20
2	市町立学校分	210	730

27 多可町教育委員会

(納入先)

679-1192

多可郡多可町中区中村町123

多可町教育委員会学校教育課

0795-32-2395

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	160	370

(内訳)

1	多可町教育委員会	20	20
2	市町立学校分	140	350

28 姫路市教育委員会

(納入先)

670-0935

姫路市北条口3丁目29番地

姫路市立総合教育センター 教育研修課

079-224-5841

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	3,400	11,775

(内訳)

1	姫路市教育委員会	80	25
2	市町立学校分	3,320	11,750

29 市川町教育委員会

(納入先)

679-2318
神崎郡市川町小畑848
市川町教育委員会

0790-26-0001

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	125	290

(内訳)

1	市川町教育委員会	15	20
2	市町立学校分	110	270

30 福崎町教育委員会

(納入先)

679-2280

神崎郡福崎町南田原3116-1

第2庁舎 福崎町教育委員会

0790-22-0560

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	215	590

(内訳)

1	福崎町教育委員会	15	20
2	市町立学校分	200	570

31 神河町教育委員会

(納入先)

679-3116
神崎郡神河町寺前64
神河町教育委員会

0790-34-0212

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	105	260

(内訳)

1	神河町教育委員会	15	20
2	市町立学校分	90	240

32 相生市教育委員会

(納入先)

678-0031

相生市旭1-3-18

相生地方合同庁舎2階 相生市教育委員会学校教育課

0791-23-7143

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	220	650

(内訳)

1	相生市教育委員会	20	20
2	市町立学校分	200	630

33 赤穂市教育委員会

(納入先)

678-0292

赤穂市加里屋81

赤穂市役所 第二庁舎 赤穂市教育委員会学校教育課

0791-43-6860

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	380	1,080

(内訳)

1	赤穂市教育委員会	20	20
2	市町立学校分	360	1,060

34 宍粟市教育委員会

(納入先)

671-2593

宍粟市山崎町中広瀬133-6

宍粟市役所4階 宍粟市教育委員会事務局学校教育課

0790-63-3118

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	385	865

(内訳)

1	宍粟市教育委員会	25	25
2	市町立学校分	360	840

35 たつの市教育委員会

(納入先)

679-4192

たつの市龍野町富永1005-1

たつの市役所新館3階 たつの市教育委員会事務局内学校教育課

0791-64-3179

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	680	1,840

(内訳)

1	たつの市教育委員会	20	20
3	市町組合立学校分	660	1,820

36 太子町市教育委員会

(納入先)

671-1592

揖保郡太子町鵜280-1

太子町教育委員会管理課

079-277-1016

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	250	900

(内訳)

1	太子町市教育委員会	20	20
2	市町立学校分	230	880

37 上郡町教育委員会

(納入先)

678-1292

赤穂郡上郡町大持278

上郡町役場3階 上郡町教育委員会教育推進課

0791-52-2912

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	110	290

(内訳)

1	上郡町教育委員会	20	20
2	市町立学校分	90	270

38 佐用町教育委員会

(納入先)

679-5380

佐用郡佐用町佐用2611-1

庁舎3階 佐用町教育委員会

0790-82-2424

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	140	280

(内訳)

1	佐用町教育委員会	20	20
2	市町立学校分	120	260

39 播磨高原広域事務組合教育委員会

(納入先)

678-1205

赤穂郡上郡町光都3丁目5番1号

播磨高原広域事務組合教育委員会 教育総務課

0791-58-0435

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	45	50

(内訳)

1	播磨高原広域事務組合教育委員会	10	20
2	市町立学校分	35	30

40 豊岡市教育委員会

(納入先)

668-8666

豊岡市中央町2-4

豊岡市役所6階 豊岡市教育委員会こども教育課

0796-23-1452

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	675	1,780

(内訳)

1	豊岡市教育委員会	25	20
2	市町立学校分	650	1,760

41 養父市教育委員会

(納入先)

667-0198

養父市広谷250-1

養父市役所養父地域局2階 養父市教育委員会教育課

079-664-1627

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	275	610

(内訳)

1	養父市教育委員会	15	20
2	市町立学校分	260	590

42 朝来市教育委員会

(納入先)

669-5292

朝来市和田山町東谷213-1

朝来市役所4階 朝来市教育委員会学校教育課

079-672-4930

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	350	780

(内訳)

1	朝来市教育委員会	20	20
2	市町立学校分	330	760

43 香美町教育委員会

(納入先)

667-1392

美方郡香美町村岡区村岡390-1

村岡地域局2階 香美町教育委員会教育総務課

0796-94-0101

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	175	430

(内訳)

1	香美町教育委員会	15	20
2	市町立学校分	160	410

44 新温泉町教育委員会

(納入先)

669-6792

美方郡新温泉町浜坂2673-1

新温泉町役場2階 新温泉町教育委員会こども教育課

0796-82-5627

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	165	340

(内訳)

1	新温泉町教育委員会	15	20
2	市町立学校分	150	320

45 丹波篠山市教育委員会

(納入先)

669-2397

丹波篠山市北新町41

丹波篠山市役所第2庁舎3階 丹波篠山市教育委員会事務局 学校教育課

079-552-5653

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	490	1,230

(内訳)

1	丹波篠山市教育委員会	20	20
2	市町立学校分	470	1,210

46 丹波市教育委員会

(納入先)

669-3198

丹波市山南町谷川1110

山南庁舎2階 丹波市教育委員会学校教育課

0795-70-0811

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	530	1,340

(内訳)

1	丹波市教育委員会	20	20
2	市町立学校分	510	1,320

47 洲本市教育委員会

(納入先)

656-8686

洲本市本町3丁目4番10号

洲本市役所本庁舎4階 洲本市教育委員会学校教育課

0799-22-6266

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	350	950

(内訳)

1	洲本市教育委員会	20	20
2	市町立学校分	330	930

48 南あわじ市教育委員会

(納入先)

656-0492

南あわじ市市善光寺22番地1

南あわじ市役所 第1別館2階 南あわじ市教育委員会学校教育課

0799-43-5231

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	3	3
納入数	400	1,070

(内訳)

1	南あわじ市教育委員会	20	20
2	南あわじ市・洲本市組合教育委員会	10	20
3	市町組合立学校分	370	1,030

49 淡路市教育委員会

(納入先)

656-2292

淡路市生穂新島8

淡路市役所1号館2階 淡路市教育委員会学校教育課

0799-64-2519

指導の重点 ひょうごの教育

仕分け数	2	2
納入数	380	970

(内訳)

1	淡路市教育委員会	20	20
2	市町立学校分	360	950

提出書類等の注意事項

1 参加申請・質問書等の提出について（期限：令和8年2月2日（月）午後4時）

参加申請については、電子入札共同運営システムにより期日までに提出してください。

※ 参加申請時に下記の質問書等のファイルを添付し、提出することができます。

仕様に関する質問がある場合には、質問書（様式は任意）により、期日までに物品管理課担当まで提出してください。可能な限り電子入札共同運営システムをご利用ください。（FAX及び持参による提出を妨げるものではありません。）

質問の回答は、令和8年2月5日（木）午後5時頃を予定しています。

2 入札保証金の納付について（令和8年2月6日（金）正午締切）

① 入札保証金又は入札保証保険証書の保険金額が、契約希望金額（入札金額に消費税及び地方消費税相当額）の100分の5未満であるときは、当該入札は無効となるので注意してください。

② 2年以内の県との契約実績が物品管理課で確認できない場合は、別途送付する「納入実績報告書」に国（公社・公団を含む。）、地方公共団体等への納入実績を記入し提出してください。

3 入札書提出の際に必要な入札内訳書の添付について

入札書を提出する際は、入札内訳書を添付してください。入札内訳書には、金額等を記載してください。

4 入札額について

入札金額は、消費税及び地方消費税（相当額）を含まない額としてください。

※ 消費税及び地方消費税（相当額）は契約の段階で加算します。

5 開札日時：令和8年2月9日（月）午後2時30分

本件は、電子入札案件です。

入札は、令和8年2月5日（木）午後5時から2月9日（月）午後2時30分までの間に、電子入札共同運営システムにより行ってください。その際には、必ず入札内訳書を添付してください。なお、同システムは毎日午前9時から午後8時までの間に利用できます。（土曜・日曜日、祝日を除く。）

6 再入札について

第1回目の入札に付し予定価格を超過していた場合、再入札に移行します。再入札についても、「電子入札共同運営システム」により入札書を提出してください。

なお、再入札の期限は、令和8年2月10日（火）午後2時30分を予定しておりますので、あらかじめご承知おきいただきますようお願いいたします。

7 契約時について（落札業者のみ）

(1) 契約書

書面又は電子署名サービスを利用した電子契約（以下「電子契約」という。）のいずれかにより作成します。

ア 書面の契約書の場合

物品管理課で準備する2通の契約書に記名・押印してください。

イ 電子契約の場合

落札後、電子契約利用同意書を電子メールにより提出してください。

提出後、電子契約の確認依頼が電子メールで届きますので、電子契約サービスにより契約書に電子署名を行ってください。

(2) 契約保証金

本契約と同時に、契約金額の **100 分の 10 以上**の額の契約保証金を納付して下さい。

ただし、保険会社との間に県を被保険者とする履行保証保険契約を締結しその保険証書を契約保証金に代えて提出する場合、「様式 8（第 5 の 16 関係）誓約書（契約保証金の免除についての誓約書）」を提出する場合、契約金額が 200 万円以下の場合等は、契約保証金を免除します。

○ 入札に関する質問先：【契約事務担当者】 兵庫県出納局物品管理課物品班 永嶺
TEL：078-341-7711(内線 75783) FAX：078-362-3928 メールアドレス：Eiko_Nagamine@pref.hyogo.lg.jp
○ システムに関する質問先：【兵庫県物品調達ヘルプデスク】
TEL：0120-554-538 平日（月曜～金曜日）の午前 9 時から午後 6 時まで（正午から午後 1 時までを除く）

契 約 書

- 1 品 名 令和8年度「指導の重点」及び「ひょうごの教育」の印刷
- 2 規格(形式) 仕様書のとおり
- 3 数 量 令和8年度「指導の重点」の印刷 39,500部
令和8年度「ひょうごの教育」の印刷 135,000部
- 4 契 約 金 額 ￥ ー
(うち消費税及び地方消費税の額 ￥ ー)
- 5 納 入 期 限 令和8年3月25日(水)
- 6 納 入 場 所 別紙仕様書のとおり(県内49ヵ所)
- 7 契約保証金 ￥ ー
- 8 納入の方法 兵庫県の指示による。

兵庫県(以下「甲」という。)と (以下「乙」という。)とは、上記物品の納入について、次の条項に従うほか、関係法令を遵守し、信義誠実の原則を守り、これを履行するものとする。

(総 則)

第1条 乙は、甲の示す仕様書に基づいて、頭書の納入期限内に物品を納入しなければならない。

2 乙は、納入すべき物品について品質が明らかでなく、又は特別の指示をうけてないときは、高級な品質を有するものを納入しなければならない。

3 乙は、仕様書及び図面又は契約条件に明示されていない事項について、物品の納入に当然必要なことは、甲の指示によらなければならない。

(検 査)

第2条 乙は、物品を納入しようとするときは、納品書正副2通を提出し、立ち会いの上、甲の検査を受けなければならない。

2 検査に要する費用及び検査による変質、変形又は消耗及び損傷した物品の修繕等の費用はすべて乙の負担とする。

3 乙は、第1項に規定する検査に立ち会わなかったときは、検査の結果につき、異議を申し立てることができないものとする。

(手直し、補強又は取替え)

第3条 乙は、納入する物品が不良のため、前条第1項の検査に合格しなかったときは、甲の指定した期限内にこれを手直しし、補強し、又は取り替えて検査を受けなければならない。

(給付の完了)

第4条 甲は、検査に合格した物品につき、その引渡しを受けるものとする。

2 物品の容器、包装等は、特に定める場合を除き、甲の所有とする。

(危険負担)

第5条 物品の納入前に生じた損害は、すべて乙の負担とする。ただし、その損害のうち甲の責

に帰すべき理由により生じたものについては、甲が負担する。

(契約不適合責任)

第6条 甲は、納入した物品に種類、品質又は数量に関して契約の内容に適合しない状態（以下「契約不適合」という。）があるときは、その修補、代替物の引渡し、不足物の引渡しによる履行の追完を請求することができる。ただし、乙は、甲に不相当な負担を課するものでないときは、甲が請求した方法と異なる方法による履行の追完をすることができる。

2 前項に規定する場合において、甲は、同項に規定する履行の追加の請求（以下「追完請求」という。）に代え、又は追完請求とともに、損害賠償の請求及び契約の解除をすることができる。

3 第1項に規定する場合において、甲が相当の期間を定めて履行の追完の催告をし、その期間内に履行の追完がないときは、甲は、その不適合の程度に応じて代金の減額を請求することができる。この場合において、代金の減額の割合は納入日を基準とする。

4 追完請求、前項に規定する代金の減額請求（以下「代金減額請求」という。）、損害賠償の請求及び契約の解除は、契約不適合が甲の責に帰すべき理由によるものであるときはすることはできない。

5 甲が契約不適合（数量に関する契約不適合を除く。）を知った時から1年以内にその旨を乙に通知しないときは、甲は、その不適合を理由として、追完請求、代金減額請求、損害賠償の請求及び契約の解除をすることができない。ただし、乙が引渡しの時にその不適合を知り、又は重大な過失によって知らなかったときは、この限りでない。

(権利、義務の譲渡禁止)

第7条 乙は、この契約により生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、又は承継させてはならない。ただし、甲の書面による承認を得た場合は、この限りでない。

(代金の支払等)

第8条 甲は、この契約に基づく給付の完了を確認した後、乙の適正な支払請求書を受領した日から30日以内に契約金額を支払うものとする。ただし、特別の理由がある場合においては、この限りでない。

(分 納)

第9条 乙は、甲の要求があったときは、物品の数量を分割して納入するものとする。

2 乙は、前項の規定により、分割納入したときは、甲に既納部分の範囲内において代価を請求することができる。

(乙の請求による契約履行期限の延長)

第10条 乙は、天災地変、その他やむを得ない理由により、契約の履行期限内に物品を納入することができないときは、甲に対して、遅滞なく、その理由を明らかにした書面により、期限の延長を求めるものとする。この場合において、甲が正当と認めたときは、甲、乙協議して書面により延長日数を定めるものとする。

(契約の解除)

第11条 甲は、乙が次の各号のいずれかに該当する場合においては相当の期間を定めてその履行の催告をし、その期間内に履行がないときは、この契約を解除することができる。ただし、その期間を経過した時における債務の不履行がこの契約及び取引上の社会通念に照らして軽微であるときは、この限りでない。

(1) 契約の履行期限内に契約を履行しないとき、又は契約を履行する見込みがないと明らかに認められるとき。

(2) 正当な理由なく、第6条第1項の履行の追完がなされないとき。

(3) 乙又はその代理人その他の使用人が検査を妨げたとき。

第11条の2 甲は、乙が次の各号のいずれかに該当する場合においては、直ちにこの契約を解除することができる。

- (1) 法令の規定により、営業に関する許可を取り消され、又は営業の停止を命じられたとき。
- (2) 乙又はその代理人が、関係法令又は契約事項に違反し、そのため契約の目的を達することができない、又は契約を継続することが適当でないと認められるとき。
- (3) 乙又はその代理人、支配人その他の使用人若しくは入札代理人として使用していた者が、この契約の入札に関して地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第2項第2号に該当すると認めたとき。

第11条の3 甲は、第11条各号又は前条各号に規定する場合が甲の責に帰すべき理由によるものであるときは、前2条の規定による契約の解除をすることができない。

2 甲は、前2条に規定する場合のほか、特に必要があるときは、この契約を解除することができる。

3 前2条の規定による解除に伴い、乙に損害が生じたとしても、乙は甲に対してその損害の賠償を請求することはできない。

4 甲は、前2条の規定により、この契約を解除したときは、乙の請求により既納部分の代価を支払って当該部分の所有権を取得するものとする。

5 前2条の規定により、この契約を解除した場合においては、乙は契約金額の10分の1に相当する額を違約金として甲の指定する期限までに甲に支払わなければならない。ただし、この契約を解除した場合が、この契約及び取引上の社会通念に照らして乙の責に帰することができない理由によるものであるときは、この限りでない。

6 前項の場合において、契約保証金の納付又はこれに代わる担保の提供が行われているときは、甲は、当該契約保証金又は担保をもって違約金に充当することができる。

7 甲は、この契約を解除しようとするときは、その理由を記載した書面により、乙に通知するものとする。

（暴力団等の排除）

第12条 甲は、次条第1号の意見聴取又は警察からの通報により、乙が次の各号のいずれかに該当する者（以下「暴力団等」という。）であると判明した場合は、特別の事情がある場合を除き、契約を解除するものとする。

(1) 暴力団排除条例（平成22年兵庫県条例第35号）第2条第1号に規定する暴力団及び第3号に規定する暴力団員

(2) 暴力団排除条例施行規則（平成23年兵庫県公安委員会規則第2号）第2条各号に規定する暴力団及び暴力団員と密接な関係を有する者

2 前条第3項から第7項の規定は、前項の規定による契約の解除に準用する。

（情報の利用）

第13条 甲は、必要に応じ、次の各号に掲げる措置を講ずることができるものとする。

(1) 乙が暴力団等であるか否かについて兵庫県警察本部長に意見を聴くこと。

(2) 前号の意見の聴取により得た情報を、他の契約において暴力団等を排除するための措置を講ずるために利用し、又は兵庫県公営企業管理者及び兵庫県病院事業管理者に提供すること。

（警察の捜査への協力）

第14条 乙は、この契約の履行に当たり、暴力団等から業務の妨害その他不当な要求を受けたときは、甲にその旨を報告するとともに、警察に届け出て、その捜査等に協力しなければならない。

（適正な労働条件の確保）

第15条 乙は、この契約における労働者の適正な労働条件を確保するため、別記「適正な労働条件の確保に関する特記事項」を守らなければならない。

（履行遅延の場合の違約金）

第16条 乙は、その責めに帰すべき理由により、契約の履行期限内に物品を納入しないときは、

契約の履行期限の翌日から履行の日までの日数に応じ、契約金額につき年10.75パーセントの割合で計算した額を違約金として甲の指定する期限までに甲に支払わなければならない。

2 乙は、第3条の手直し、補強又は取替えが指定期限後にわたるときは、前項に基づき違約金を支払わなければならない。

3 前各項の違約金徴収日数の計算については、検査に要した日数は、これに算入しないものとする。

(賠償の予約)

第17条 乙又はその代理人、支配人その他使用人若しくは入札代理人として使用していた者が、この契約の入札に関して次の各号のいずれかに該当したときは、契約金額の10分の2に相当する額を賠償金として甲が指定する期限までに甲に支払わなければならない。契約の終了後も同様とする。

(1) 刑法(明治40年法律第45号)第96条の6による刑が確定したとき。

(2) 刑法第198条による刑が確定したとき。

(3) 公正取引委員会が、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号。以下「独占禁止法」という。)第61条第1項の規定による排除措置命令を行ったとき。ただし、排除措置命令に対し、行政事件訴訟法(昭和37年法律第139号)第3条第1項の規定により抗告訴訟を提起した場合を除く。

(4) 公正取引委員会が、独占禁止法第62条第1項の規定による課徴金納付命令を行ったとき。ただし、課徴金納付命令に対し、行政事件訴訟法(昭和37年法律第139号)第3条第1項の規定により抗告訴訟を提起した場合を除く。

(5) 前2号の抗告訴訟を提起し、その訴訟について請求棄却又は訴え却下の判決が確定したとき。

2 前項の規定は、甲に生じた損害の額が同項に規定する賠償金の額を超える場合において、甲がその超過分につき賠償を請求することを妨げるものではない。

(契約の変更、中止)

第18条 甲は、必要があると認めるときは、乙に対して、書面による通知により契約の内容を変更し、又は中止させることができる。この場合において、契約金額又は納入期限を変更する必要があると認めるときは、甲、乙協議して書面によりこれを定めるものとする。

(事情の変更)

第19条 契約の締結後において、予期することのできない経済情勢の変動等により、契約金額が著しく不当と認められる事情が生じたときは、甲、乙協議の上、契約金額その他の契約内容を変更することができる。

(調査への協力)

第20条 甲は、この契約に係る甲の適正な予算執行を検証するため、必要があると認めた場合は、乙に対し、甲が行う調査に必要な物品の出納に関する帳簿の閲覧又は情報の提供等の協力を要請することができる。

2 乙は、甲から前項の要請があった場合は、特別な理由がない限りその要請に応じるものとし、この契約の終了後も、契約終了日の属する県の会計年度を含む6会計年度の間は同様とする。

(協議)

第21条 この契約について疑義のあるとき、又はこの契約に定めのない事項については、財務規則(昭和39年兵庫県規則第31号)によるほか、甲、乙協議の上、定めるものとする。

この契約の証として、本書2通を作成し、甲、乙記名押印の上、各自その1通を保有する。ただし、本契約を契約書に記載すべき事項を記録した電磁的記録により締結する場合は、当

事者に関する電子署名を行い、各自その電磁的記録を保有する。

令和 年 月 日

甲 兵 庫 県 神戸市中央区下山手通 5 丁目 10 番 1 号

兵庫県知事 齋 藤 元 彦

乙 住 所
会 社 名
代 表 者 名

「適正な労働条件の確保に関する特記事項」

（基本的事項）

第1 乙は、別表に掲げる労働関係法令（以下「労働関係法令」という。）を遵守することにより、次の各号のいずれかに該当する労働者（以下「特定労働者」という。）に対する最低賃金法（昭和34年法律第137号）第3条に規定する最低賃金額（同法第7条の規定の適用を受ける労働者については、当該最低賃金額から同条の規定により減額した額。以下「最低賃金額」という。）以上の賃金の支払その他の特定労働者の適正な労働条件を確保しなければならない。

(1) 乙に雇用され、この契約に基づく業務に関わっている労働基準法（昭和22年法律第49号）第9条に規定する労働者（当該業務に直接従事しない者や家事使用人を除く。）

(2) 労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律（昭和60年法律第88号。以下「労働者派遣法」という。）の規定により、乙のためにこの契約に基づく業務に関わっている労働者（以下「派遣労働者」という。当該業務に直接従事しない者を除く。）

2 乙は、当該者を発注者とする下請契約を締結する場合においては、この特記事項の第1から第5までの規定に準じた規定を当該下請契約に定めなければならない。

（受注関係者に対する措置）

第2 乙がこの契約に基づく業務の一部を第三者に行わせようとする場合の当該受託者及び当該契約に基づく業務に派遣労働者を関わらせようとする場合の当該派遣契約の相手方（以下「受注関係者」という。）は、労働関係法令を遵守することを誓約した者でなければならない。

2 乙は、前項の場合において、その契約金額（同一の者と複数の契約を締結した場合には、その合計金額。）が200万円を超えるときは、当該受注関係者から労働関係法令を遵守する旨等を記載した誓約書を徴取し、その写し（第1の第2項の規定により、この項に準じて下請契約等に定めた規定により提出させた誓約書の写しを含む。）を甲に提出しなければならない。

3 乙は、受注関係者又は下請その他いかなる名義によるかを問わず県以外の者から、この契約に係る業務の一部について請け負った者（以下「下請関係者」という。）が労働関係法令を遵守していないと認めるときは、当該受注関係者に対し、指導その他の特定労働者（下請関係者に雇用され、この契約に基づく業務に関わっている労働者を含む。以下同じ。）の適正な労働条件を確保するために必要な措置を講じなければならない。

4 乙は、受注関係者が次の各号のいずれかに該当するときは、当該受注関係者と締結している契約を解除しなければならない。

(1) 乙に対し 第4の第4項、第5の第3項若しくは第4項の規定による報告をせず、又は虚偽の報告をしたとき。

(2) 特定労働者に対する賃金の支払について、最低賃金法第4条第1項の規定に違反したとして、検察官に送致されたとき。

（特定労働者からの申出があった場合の措置）

第3 甲は、特定労働者から、乙又は下請関係者が特定労働者に対して最低賃金額以上の賃金を支払っていない旨の申出があった場合においては、当該申出の内容を労働基準監督署に通報するものとする。

2 甲は、前項の場合においては、必要に応じ、乙に対し、労働基準監督署への通報に必要な情報について報告を求めることができる。

3 乙は、前項の報告を求められたときは、速やかに甲に報告しなければならない。

4 乙は その雇用する特定労働者が第1項に規定する申出をしたことを理由として、当該特定労働者に対し、解雇その他の不利益な取扱いをしてはならない。

5 乙は、第1項に規定する特定労働者が下請関係者に雇用されている場合において、第2項の報告を求められたときは、受注関係者に対して確認を行い、当該確認の結果を甲に報告しなければならない。

6 乙は、下請関係者に雇用されている特定労働者が第1項に規定する申出をしたことを理由として、当該下

請関係者が当該特定労働者に対し、解雇その他の不利益な取扱いをしないよう、受注関係者に求めなければならない。

- 7 甲は、必要に応じ、労働基準監督署に対し、第3項、第5項、第4の第2項、第4項及び第5の各項の規定による甲に対する報告により得た情報を提供することができる。

(労働基準監督署から意見を受けた場合の措置)

- 第4 甲は、労働基準監督署から乙に雇用されている特定労働者の賃金が最低賃金額に達しない旨の意見を受けたときは、乙に対し、当該特定労働者に最低賃金額以上の賃金の支払を行うことを求めるものとする。

- 2 乙は、前項の規定により賃金の支払を行うよう求められたときは、甲が定める期日までに当該支払の状況を甲に報告しなければならない。

- 3 甲は、労働基準監督署から下請関係者に雇用されている特定労働者の賃金が最低賃金額に達しない旨の意見を受けたときは、乙に対し、当該特定労働者に最低賃金額以上の賃金の支払を行う旨の指導を受注関係者に行うことを求めるものとする。

- 4 乙は、前項の規定により指導を行うよう求められたときは、同項の受注関係者に対して同項の賃金の支払の状況の報告を求めるとともに、甲が定める期日までに当該報告の内容を甲に報告しなければならない。

(労働基準監督署から行政指導があった場合の措置)

- 第5 乙は、労働基準監督署長又は労働基準監督官から特定労働者に対する賃金の支払における最低賃金法の違反について行政指導を受けた場合においては、速やかに当該行政指導を受けたこと及びその対応方針を甲に報告しなければならない。

- 2 乙は、前項の場合において、同項の違反を是正するための措置（以下「是正措置」という。）を行い、その旨を労働基準監督署長又は労働基準監督官に報告したときは、速やかに是正措置の内容を甲に報告しなければならない。

- 3 乙は、下請関係者が第1項の行政指導を受けた場合においては、受注関係者に対して速やかに当該行政指導を受けたこと及びその対応方針について報告を求めるとともに、当該報告の内容を甲に報告しなければならない。

- 4 乙は、前項の場合において、同項の下請関係者が是正措置を行い、その旨を労働基準監督署長又は労働基準監督官に報告したときは、受注関係者に対して速やかに当該是正措置の報告を求めるとともに、当該報告の内容を甲に報告しなければならない。

(契約の解除)

- 第6 甲は、次の各号のいずれかに該当するときは、契約を解除することができる。

- (1) 乙が、甲に対し 第4の第2項、第5の第1項若しくは第2項の規定による報告をせず、又は虚偽の報告をしたとき。

- (2) 乙が、甲に対し 第4の第4項、第5の第3項若しくは第4項の規定による報告をせず、又は虚偽の報告をしたとき。（乙が、第2の第1項の誓約をした受注関係者に対して、第4の第3項に規定する指導及び第4の第4項、第5の第3項又は第4項の規定による報告の求めを行ったにもかかわらず、当該受注関係者が乙に対して当該報告をせず、又は虚偽の報告をしたときを除く。）

- (3) 特定労働者に対する賃金の支払について、乙又は受注関係者が最低賃金法第4条第1項の規定に違反したとして、検察官に送致されたとき。（乙が第2の第4項の規定により、当該受注関係者と締結している契約を解除したときを除く。）

(損害賠償)

- 第7 乙は、第6の規定による契約の解除に伴い、損害が生じたとしても、甲に対してその損害の賠償を請求することはできない。

(違約金)

- 第8 乙は、第6の規定により契約が解除された場合は、違約金を甲の指定する期限までに甲に支払わなければならない。

別表（第1 関係）

労働関係法令

- （1） 労働基準法（昭和 22 年法律第 49 号）
- （2） 労働組合法（昭和 24 年法律第 174 号）
- （3） 最低賃金法（昭和 34 年法律第 137 号）
- （4） 労働安全衛生法（昭和 47 年法律第 57 号）
- （5） 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（昭和 47 年法律第 113 号）
- （6） 労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律（昭和 60 年法律第 88 号）
- （7） 短時間労働者及び有期雇用労働者の雇用管理の改善等に関する法律（平成 5 年法律第 76 号）
- （8） 労働契約法（平成 19 年法律第 128 号）
- （9） 健康保険法（大正 11 年法律第 70 号）
- （10） 厚生年金保険法（昭和 29 年法律第 115 号）
- （11） 雇用保険法（昭和 49 年法律第 116 号）
- （12） 労働保険の保険料の徴収等に関する法律（昭和 44 年法律第 84 号）

誓 約 書

暴力団排除条例（平成22年兵庫県条例第35号。以下「条例」という。）を遵守し、暴力団排除に協力するため、下記のとおり誓約する。

記

- 1 条例第2条第1号に規定する暴力団、又は第3号に規定する暴力団員に該当しないこと
- 2 暴力団排除条例施行規則（平成23年兵庫県公安委員会規則第2号）第2条各号に規定する暴力団及び暴力団員と密接な関係を有する者に該当しないこと
- 3 上記1及び2に違反したときには、本契約の解除、違約金の請求その他県が行う一切の措置について異議を述べないこと

令和 年 月 日

兵庫県知事 様

住 所

会 社 名

代表者名

電 話 () ー 番

電子メール

誓 約 書

下記1の契約（以下「本契約」という。）に基づく業務に従事する労働者の適正な労働条件を確保するため、
下記2の事項を誓約する。

記

1 契約名

令和8年度「指導の重点」及び「ひょうごの教育」の印刷

2 誓約事項

- (1) 本契約に基づく業務に関わっている労働者に対し最低賃金額以上の賃金の支払を行うこと、及び別表に掲げる労働関係法令を遵守すること。
- (2) 本契約に基づく業務に関わっている労働者に対する賃金の支払について次に該当するときは、速やかに県へ報告を行うこと。
 - ア 県から最低賃金額以上の賃金の支払を行うよう指導を受けその報告を求められたとき。
 - イ 労働基準監督署から最低賃金法の違反について行政指導を受けたとき。
 - ウ 労働基準監督署に上記イの是正の報告を行ったとき。
- (3) 本契約に基づく業務の一部を他の者に行わせようとする場合及び派遣労働者を関わらせようとする場合にあつては、最低賃金額以上の賃金の支払及び労働関係法令の遵守を誓約した者を受託者とし、その契約金額（同一の者と複数の契約を締結した場合には、その合計金額。）が 200 万円を超えるときは、この誓約書に準ずるものとして別に県が定める誓約書を提出させ、その写しを県に提出すること。
- (4) 受託者が労働関係法令を遵守していないと認めるときは、当該受託者に対し、指導その他の労働者の適正な労働条件を確保するために必要な措置を講ずること。
- (5) 本契約に基づく業務において、次のいずれかに該当するときに県が行う本契約の解除、違約金の請求その他県が行う一切の措置について異議を唱えないこと。
 - ア 県に対し、上記(2)の報告をせず、又は虚偽の報告をしたとき。
 - イ 最低賃金法第4条第1項の規定に違反したとして、検察官に送致されたとき。

令和 年 月 日

兵庫県知事 様

所 在 地

名 称

代表者職氏名

電 話 () ー 番

電子メール

別表（誓約事項(1)関係）

労働関係法令

- (1) 労働基準法（昭和22年法律第49号）
- (2) 労働組合法（昭和24年法律第174号）
- (3) 最低賃金法（昭和34年法律第137号）
- (4) 労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）
- (5) 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（昭和47年法律第113号）
- (6) 労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律（昭和60年法律第88号）
- (7) 短時間労働者及び有期雇用労働者の雇用管理の改善等に関する法律（平成5年法律第76号）
- (8) 労働契約法（平成19年法律第128号）
- (9) 健康保険法（大正11年法律第70号）
- (10) 厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）
- (11) 雇用保険法（昭和49年法律第116号）
- (12) 労働保険の保険料の徴収等に関する法律（昭和44年法律第84号）

入札内訳書

会社名：

件 名 令和８年度「指導の重点」及び「ひょうごの教育」の印刷

入札金額

品 目	数量	単価	金額	摘要
令和８年度「指導の重点」	39,500 部			
令和８年度「ひょうごの教育」	135,000 部			
合 計				

※ 太枠内の金額と、入札金額とが一致することをご確認のうえ、添付してください。

様式第 1 号（第 7 条関係）

兵庫県内に有する事業所等に関する申告書

令和 年 月 日

兵庫県知事 様

所 在 地

商 号

代 表 者 名

電 話 番 号

メールアドレス

（申告は本社代表者名で行ってください。）

案件名：令和 8 年度「指導の重点」及び「ひょうごの教育」の印刷

上記の一般競争入札に参加するに当たり、下記のとおり申告します。

記

- 1 県内に有する事業所等の名称 _____
- 2 県内に有する事業所等の所在地 _____
- 3 県内に有する事業所等の代表者 _____

※ 留意事項

- 1 この申告書は、一般競争入札に参加しようとする者で、兵庫県内に事業所等を有する者のうち、県の入札参加資格者名簿の「取引を希望する支店・営業所等」に兵庫県内の事業所を登録していない者のみ提出が必要です。
- 2 この申告書は、原則として一般競争入札への参加申込時に提出すること。また、契約担当者から提出を求められた場合は、速やかにこれを提出すること。

様式 8（第 5 の 16 関係）
（誓約書）

誓 約 書

下記 1 の契約（以下「本契約」という。）に係る契約保証金の免除について、下記 2 の事項を誓約する。

記

1 契約名

令和 8 年度「指導の重点」及び「ひょうごの教育」の印刷

2 誓約事項

(1) 次の契約について、すべて誠実に履行したこと。

契約履行年月日	契 約 名	契約金額	契約の相手方

(2) 本契約についても、誠実に履行すること。

(3) 上記(1)及び(2)に違反したときには、本契約の解除、違約金の請求その他県が行う一切の措置について異議を述べないこと。

令和 年 月 日

兵庫県知事 様

所 在 地
名 称
代表者職氏名
電 話
電 子 メ ー ル

[留意事項]

様式 8（第 5 の 16 関係）
（誓約書）

誓約書の 2(1)には、過去 2 年間（注 1）に国（公社・公団を含む。）、地方公共団体
その他知事が指定する公共的団体（注 2）とその契約と種類（注 3）及び規模（注 4）
をほぼ同じくする（注 5）契約を数回以上（注 6）にわたって締結し、履行したもの
のみを記入すること。また、その契約実績が確認できる書類（契約書（変更契約書を含
む。）の写し、履行実績証明書等のいずれか）を添付すること。ただし、入札参加申込
時等に提出したものと同一のものであれば添付不要とする。

（注 1）「過去 2 年間」とは、契約を締結しようとする日を起算日とする。

（注 2）「その他知事が指定する公共的団体」とは、兵庫県住宅供給公社、兵庫県道路公社、兵
庫県土地開発公社又は国若しくは兵庫県が資本金、基本金その他これらに準ずるもの
の 2 分の 1 以上を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社をいう。

（注 3）「種類」とは、次表のとおりとする。（例示）

区 分	種 類
物品関係役務の調 達契約	・ 製造の請負 ・ 物件の買入れ、借入れ ・ 測量・建設コンサルタント等業務以外の役務の調達

（注 4）「規模」とは、契約金額をいう。ただし、長期継続契約による場合は、契約書に月額
の記載があるときは、契約金額に 12 を乗じて得た金額とし、月額の記載がないときは、
契約総額を契約月数で除した額に 12 を乗じて得た金額を指すものとする。

（注 5）「ほぼ同じくする」とは、契約予定金額の 7 割に相当する金額以上のものをいう。

（注 6）「数回以上」とは、2 回以上をいう。